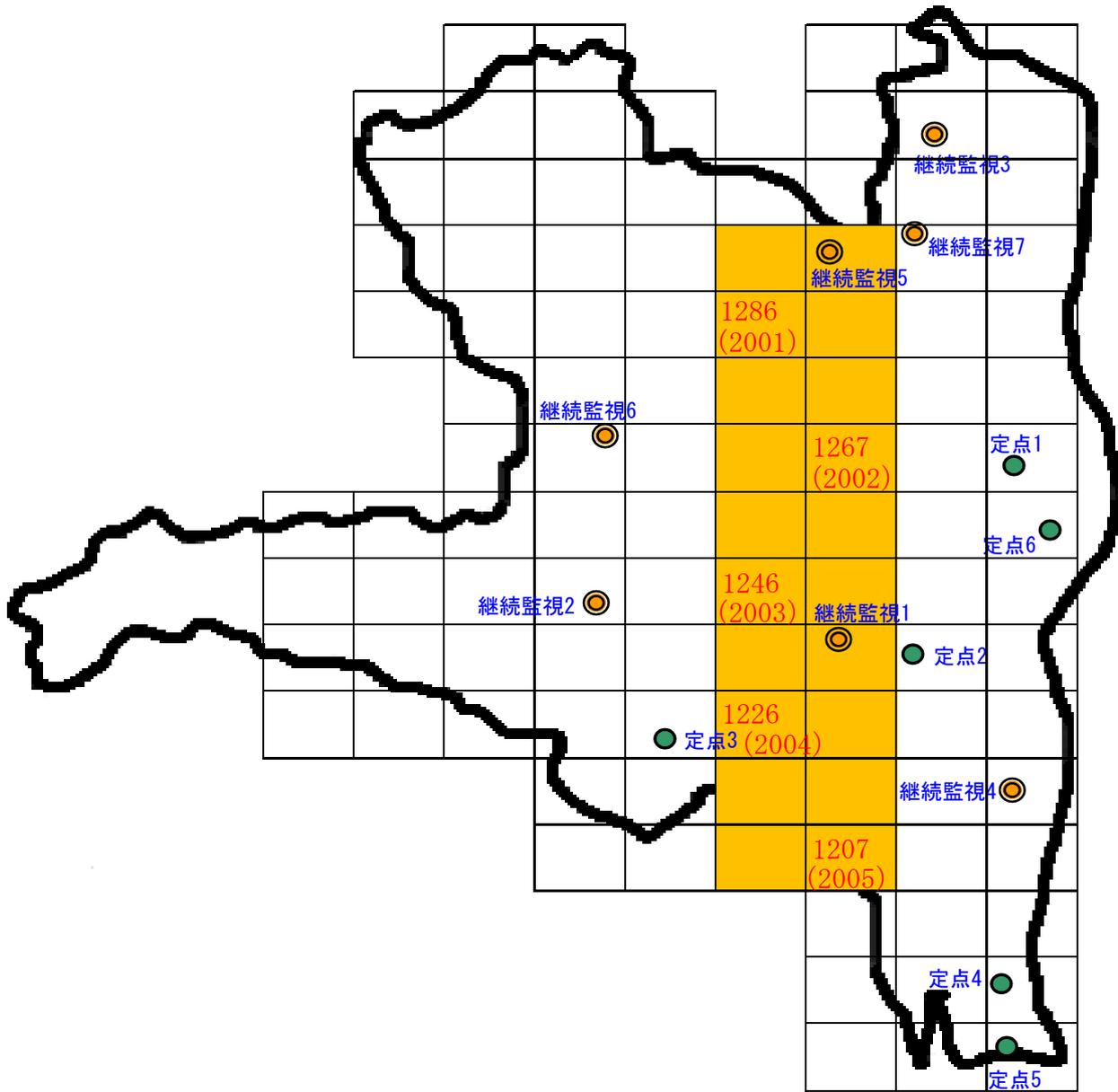


令和2年度地下水水質調査実施場所一覧

地点No	調査の種類	所在地
51	定点1	金田
52	定点2	戸室
53	定点3	小野
54	定点4	戸田
55	定点5	戸田
56	定点6	金田
98	継続監視1	戸室
99	継続監視2	上古沢
100	継続監視3	上依知
101	継続監視4	旭町
102	継続監視5	棚沢
103	継続監視6	飯山
104	継続監視7	下川入
2001	メッシュ	中荻野
2002	メッシュ	及川
2003	メッシュ	飯山
2004	メッシュ	愛名
2005	メッシュ	愛甲

令和2年度地下水水質調査実施予定場所



- …定点調査地点 (6地点)
- …継続監視調査地点 (7地点)
- …調査予定メッシュ (5箇所)

【注意事項】

(1) 有効数字について

- ① 有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨てる。
- ② pHについては、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までとする。

(2) 環境基準値が2物質の和とされている項目の数値の取扱方法

- ① 各項目の定量下限値は、2物質の定量下限値を合計した値とする。
- ② 分析によって得られた個々の物質の濃度について、(1)①と同様に桁数処理を行い、各物質の測定値とする。
- ③ 各物質の測定値の和を求める。ただし、各物質の測定値がいずれも定量下限値未満である場合は、当該項目を「①で定めた定量下限値未満」とする。また、各物質の測定値のいずれかが定量下限値未満である場合は、定量下限値の数値をその物質の測定値として扱う。
- ④ ③で求めた合計値について、(1)①の桁数処理を行い、当該項目の測定値とする。

<硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の計算例>

	例 1		例 2		例 3		例 4		例 5	
	硝酸	亜硝酸								
各物質の分析値	0.097	0.086	1.058	0.177	0.089	0.032	1.058	0.032	0.049	0.032
各物質の測定値	0.09	0.08	1.0	0.17	0.08	<0.05	1.0	<0.05	<0.05	<0.05
測定値の和	0.17		1.17		0.13		1.05		-	
項目の測定値	0.17		1.1		0.13		1.0		<0.10	